

## 出エジ22 出エジプト記17章1節～7節

### 「メリバの水」

#### 1. 文脈の確認

- (1) 荒野の旅は、ご自身の民を訓練する学校でもある。
- (2) 行程
  - ①マラでの体験
  - ②エリムでの体験
  - ③シンの荒野での体験
- (3) レフィディムでの体験(出17～18章)
  - ①メリバの水
  - ②アマレクとの戦い
  - ③イテロの助言

#### 2. アウトライン

- (1) 民の不満(17:1～3)
- (2) モーセの祈り(17:4)
- (3) 【主】からの答え(17:5～6)
- (4) 場所の命名(17:7)

#### 3. きょうのメッセージは、私たちに何を教えているか。

- (1) 【主】を試すということについて
- (2) 岩が象徴していることについて
- (3) メリバという地名が再度出てくることについて

このメッセージは、神からの訓練を受けるためのものである。

#### I. 民の不満(17章1～3節)

##### 1. シンの荒野からレフィディムへ(1節)

- (1) 【主】の命により
- (2) 「旅を重ねて」
  - ①多くの人々と大量の家畜がいた。
  - ②旅はゆっくりと進んだ。

③シャカイナグローリーが動けば動き、止まれば止まった。

④次の宿営地であるレフィディムに来るまでは、長期滞在はなかった。

(3) より深刻な状況が訪れる。

「そこには民の飲む水がなかった」

## 2. 不満の言葉 (2～3節)

(1) 不満が膨らんでいく。

①15:24 マラで、民はモーセにつぶやいた。

②16:2 シンの荒野で、民はモーセとアロンにつぶやいた。

③17:2 レフィディムで、民はモーセと争った。

「私たちに飲む水を下さい」

## 3. モーセの回答

(1) 「なぜ私と争うのですか」

①出エジプトの主役は【主】である。

(2) 「なぜ【主】を試みるのですか」

①モーセに対する不満は【主】に対する罪である。

②【主】が自分たちのことを守ってくださるかどうかが疑っている。

## 4. 民の反撃

(1) 「いったい、なぜ私たちをエジプトから連れ上ったのですか」

①民をエジプトから連れ上ったのはモーセだと言っている。

②【主】が出エジプト記の演出者であることを忘れている。

(2) 「私や、子どもたちや、家畜を、渇きで死なせるためですか」

①誇張

②16:3と同じパターンの繰り返し

③渇きが激しかったので、マラでの水の供給のことを思い出せなかった。

## II. モーセの祈り (4節)

(1) いつものように、モーセは【主】に祈っている。

①この祈りは叫びでもある。

②「私はこの民をどうすればよいのでしょうか」

(2)「もう少しで私を石で打ち殺そうとしています」

①群集心理が働いている。

②暴徒化している。

### Ⅲ. 【主】からの答え（5～6節）

1. 【主】は民のテストに応じてくださる。

(1) 民の前を通れ。

①民があなたを打つことはない。堂々で行け。

(2) イスラエルの長老たちを幾人か連れて行け。

①確かにモーセが奇跡を行ったと証言する証人が必要である。

(3) ナイルの水を血に変えたあの杖を持って行け。

①奇跡の杖を示すことによって民に希望を与える。

2. 【主】は主体的にかかわってくださる。

(1) 【主】がモーセの前に立たれる。

①シャカイナグローリーが、ボレブにある特定の岩の上にとどまる。

(2) モーセは杖でその岩を打つ。

①岩盤のことである。

(3) 岩から水が出る。

(4) 民はそれを飲む。

3. モーセはその通りにした。

(1) 証人が見ていた。

①詩 78：15～16 にその情景が書かれている。

「荒野では岩を割り、深い水からのように豊かに飲ませられた。

また、岩から数々の流れを出し、水を川のように流された」

- (2) この体験は、私たちのものとなりうる。

#### IV. 場所の命名（7節）

1. 命名者はモーセである。

2. 2つの名前

- (1) マサ

- ①その意味は、試みる、あるいは、テストすること。  
②イスラエルの民は、【主】をテストした。

- (2) メリバ

- ①その意味は、争うということ。  
②イスラエルの民は、モーセと争った。

結論：このメッセージは、神からの訓練を受けるためのものである。

1. 【主】を試すということについて

- (1) イスラエルの民は疑った。

- ①【主】はともにおられるのかどうか。  
②【主】は必要を満たして下さるのかどうか。  
③もしおられるなら、それを証明して欲しい。

- (2) 2種類のテスト

- ①不信仰に基づくテスト ヨハ6：30～31

「そこで彼らはイエスに言った。『それでは、私たちが見てあなたを信じるために、しるしとして何をしてくださいますか。どのようなことをなさいますか。私たちの父祖たちは荒野でマナを食べました。「彼は彼らに天からパンを与えて食べさせた」と書いてあるとおりです』」

\*人間が裁判官の位置にある。

\*神は被告席にいる。

- ②信仰に基づくテスト マコ9：23～24

「するとイエスは言われた。『できるものなら、と言うのか。信じる者には、どんなことでもできるのです』。するとすぐに、その子の父は叫んで言った。『信じます。不信仰な私をお助けください』」

\*神は、信仰に基づくテストを歓迎される。

## 2. 岩が象徴していることについて

①岩(石)という言葉が象徴的に用いられた時は、それは常にメシアを指す。

### (1) メシアの一般的な性質(神性と人性の二面性)

①創49:24 ヨセフ族の預言

「しかし、彼の弓はたるむことなく、彼の腕はすばやい。これはヤコブの全能者の手により、それはイスラエルの岩なる牧者による」

②申32:15

「エシュルンは肥え太ったとき、足でけた。あなたはむさぼり食って、肥え太った。自分を造った神を捨て、自分の救いの岩を軽んじた」

③Ⅱサム23:2~3

【主】の霊は、私を通して語り、そのことばは、私の舌の上にある。イスラエルの神は仰せられた。イスラエルの岩は私に語られた」

④詩18:31

「まことに、【主】のほかにはだれが神であろうか。私たちの神を除いて、だれが岩であろうか」

⑤マタ16:16~18

「シモン・ペテロが答えて言った。『あなたは、生ける神の御子キリストです』。するとイエスは、彼に答えて言われた。『バルヨナ・シモン。あなたは幸いです。このことをあなたに明らかに示したのは人間ではなく、天にいますわたしの父です。ではわたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。ハデスの門もそれには打ち勝てません』」

⑥Ⅰコリ10:4

「みな同じ御霊の飲み物を飲みました。というのは、彼らについて来た御霊の岩から飲んだからです。その岩とはキリストです」

### (2) メシアの永遠性

①ダニ2:34

「あなたが見ておられるうちに、一つの石が人手によらずに切り出され、その像の鉄と粘土の足を打ち、これを打ち砕きました」

### (3) 試され、信頼性が証明された。

①イザ28:16

「だから、神である主は、こう仰せられる。『見よ。わたしはシオンに一つの石を礎として据える。これは、試みを経た石、堅く据えられた礎の、尊いかしら石。これを信じる者は、あわてることがない』

②Ⅰペテ2：4、6

「主のもとに来なさい。主は、人には捨てられたが、神の目には、選ばれた、尊い、生ける石です」

「なぜなら、聖書にこうあるからです。『見よ。わたしはシオンに、選ばれた石、尊い礎石を置く。彼に信頼する者は、決して失望させられることがない』

(4) つまずきとなる。

①イザ8：14

「そうすれば、この方が聖所となられる。しかし、イスラエルの二つの家には妨げの石とつまずきの岩、エルサレムの住民にはわなとなり、落とし穴となる」

②ロマ9：32

「しかし、イスラエルは、義の律法を追い求めながら、その律法に到達しませんでした。なぜでしょうか。信仰によって追い求めることをしないで、行いによるかのように追い求めたからです。彼らは、つまずきの石につまずいたのです。それは、こう書かれているとおりです。『見よ。わたしは、シオンに、つまずきの石、妨げの岩を置く。彼に信頼する者は、失望させられることがない』

③Ⅱペテ2：7～8

「したがって、より頼んでいるあなたがたには尊いものですが、より頼んでいない人々にとっては、『家を建てる者たちが捨てた石、それが礎の石となった』のであって、『つまずきの石、妨げの岩』なのです。彼らがつまづくのは、みことばに従わないからですが、またそうなるように定められていたのです」

(5) 拒否された。

①詩118：22

「家を建てる者たちの捨てた石。それが礎の石になった」

②マタ21：42

「イエスは彼らに言われた。『あなたがたは、次の聖書のことばを読んだことがないのですか。「家を建てる者たちの見捨てた石。それが礎の石になった。これは主のなさったことだ。私たちの目には、不思議なことである」』

③マコ12：10

④ルカ20：17

⑤使4：11

⑥エペ2:20

「あなたがたは使徒と預言者という土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその礎石です」

3. メリバという地名が再度出てくることについて

(1) 民20章

- ①同じ地名、メリバが出てくる。
- ②神はモーセに、「彼らの目の前で岩に命じれば、岩は水を出す」と言われた。  
\*英語では、「speak」である。
- ③モーセは怒って、杖で岩を2度打った。
- ④その不従順の罪のために、モーセはカナンの地に入れなくなった。

(2) メシアは、打たれるために、十字架で死ぬために来られる。

- ①一度信じたなら、願うだけでよい。
- ②Iヨハ1:9  
「もし、私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます」

(3) メシアは、打たれるためではなく、王として再臨される。